

大野城市建設工事検査基準

平成20年4月15日

大野城市建設工事検査基準の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 大野城市建設工事検査実施要領(平成20年要領第2号)第4条に基づき、建設工事の検査基準を下記のとおり定めるものとする。

(検査基準)

第2条 検査の基準は別表によるものとする。ただし、検査員等が特に必要と認めたものは、別に検査箇所を指定して検査することができるものとする。

(規格値)

第3条 規格値は別表によるもののほか、次のとおりとする。

(1) 規格値欄の数値は、個々の測定値に対するものであり、その平均値(延長については、その合計延長)は、設計数値を下回ってはならないものとする。

(2) 個々の測定値が許容範囲外の場合は手直し又は補強を命じるものとする。ただし、規格値を超えたもので、構造上支障がないとみとめられるものは、検査員の判断による。

(準拠項目)

第4条 この基準に定めのないものについては、設計図書、関係JIS、示方書、基準、指針等に準拠するものとする。

附則

(施行期日)

1. この基準は平成20年5月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

(適用区分)

2. この基準による改正後の大野城市建設工事検査基準は、施行日以後に契約する工事について適用し、施行日前に契約した工事については、なお従前の例による。

別表（第2条関係）

（1）一般共通事項

検査項目	検査内容	検査の方法
契約時 関係書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負契約書（変更を含む） ・ 設計図書（図面、仕様書、質問回答書） ・ 設計書 ・ 監督職員通知書 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部分払いの回数、支払限度額等の確認 ・ 重要な事項が示されている場合の確認 ・ 設計内容の確認 ・ 通知の確認
着工時 関係書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着手届 ・ 工程表 ・ 主任技術者等選任通知書 ・ 施工計画書※ ・ 工事カルテ※ ・ 二次製品使用願 ・ 施工体制台帳※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出の確認 ・ 提出の確認 ・ 資格及び専任の確認、 ・ 工事概要 ・ 計画工程表 ・ 現場組織表 ・ 指定機械 ・ 主要資材 ・ 施工方法 ・ 施工管理計画 ・ 緊急時の体制 ・ 交通管理 ・ 安全管理 ・ 環境対策等以上計画内容の確認 ・ 再生資源利用計画 ・ 再生資源利用促進計画 ・ 産業廃棄物処理計画 ・ 産業廃棄物処理委託契約書等の確認 ・ 仕様書内容との確認 ・ 製品・材料の機能、品質、材料試験等による確認 ・ 施工体制台帳、施工体系図、下請契約書の写し等により確認 ・ 着工前、施行中の確認 ・ 監理技術者等資格及び専任の確認

<p>竣 工 時 関係書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成届及び検査願 ・ 建設業退職金共済証紙領収書 ・ 施工計画書 ・ 工事関係書類 ・ 工事カルテ※ ・ 材料伝票 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出の確認 ・ 購入状況、購入しない理由の確認 ・ 実際の施工方法との対比 ・ 工事写真による施工状況、不可視部分等の確認 ・ 出来形管理表による施工精度等の確認 ・ 品質管理表による規格等の確認 ・ 出来高管理表による数量の確認 ・ 安全訓練実施報告の確認 ・ 産業廃棄物処理報告書 ・ マニフィストE表写し ・ 収集運搬許可証写し ・ 最終・中間処分場許可証写し ・ 再生資源利用実施書 ・ 再生資源利用促進実施書等による適正な処理の確認 ・ 変更、竣工時の提出状況の確認 ・ 納品状況確認
<p>そ の 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 官公署届出書類※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係法令による手続きの完了及び合格の確認

※工事の種別毎に選択するものとする。

(2) 土木工事

ア 検査基準

工 種	検査項目	検査内容	検査箇所		備 考
			割 合	最低箇所	
福岡県土木部土木工事検査基準に準拠するものとする。					

イ 出来形管理基準

工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘 要
福岡県土木部出来形管理基準に準拠するものとする。					

ウ 品質管理基準

試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘 要	試験成績表等による確認
福岡県土木部品質管理基準に準拠するものとする。					

エ 特に定めのない項目については、福岡県土木部土木施工の手引きに準拠するものとする。

(3) 建築工事

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(1)仮設工事	仮設物	<ul style="list-style-type: none"> ・位置、規模、構造 ・安全性 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書と仮設計画図及び仮設状況写真真の確認 ・安全性審査の有無と施工条件検討内容の確認
(2)土工事	根切り、埋戻し、盛土	<ul style="list-style-type: none"> ・根切底の深さ、幅、長さ ・支持地盤 ・埋め戻し、締め固め工法 	<ul style="list-style-type: none"> ・計測状況写真により確認 ・地質状況写真により確認 ・締め固め状況写真により確認
	地下水処理	<ul style="list-style-type: none"> ・使用材料、施工方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性審査の有無と施工条件検討内容により確認 ・施工計画書、施工状況写真により確認
	山留め	<ul style="list-style-type: none"> ・使用材料施工方法及び安全性 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性審査の有無と施工条件検討内容により確認 ・計測記録及び施工状況写真により確認
	整地	<ul style="list-style-type: none"> ・有害物の有無、建物周辺の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・目視により確認
(3)地業工事	杭地業	<ul style="list-style-type: none"> ・材料、工法 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、施工計画書、施工状況、施工状況写真、施工報告書により確認
	割り石、砂利地業	<ul style="list-style-type: none"> ・地業天端の深さ ・締め固め工法 ・材料の規格 	<ul style="list-style-type: none"> ・計測状況写真により確認 ・計測状況写真により確認 ・試験成績により確認
	捨てコンクリート地業	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート面、厚さ、不陸 	<ul style="list-style-type: none"> ・計測状況写真により確認
	床下防湿層	<ul style="list-style-type: none"> ・使用材料、厚さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真により確認
(4)鉄筋工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋の種別、規格、径 ・溶接金網の種別、規格、径 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、規格証明書、又は試験成績書により確認 ・設計図書、規格証明書により確認
	加工組立	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋の種別、径、本数、間隔 ・かぶり厚さ、通り、継ぎ手、定着、フックの位置、長さ、形状 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真により確認
	ガス圧接	<ul style="list-style-type: none"> ・圧接技量資格者 ・圧接部引張り試験の強度、破断の位置 ・圧接部超音波深傷試験 ・圧接の箇所数 	<ul style="list-style-type: none"> ・技量証明書等により確認 ・試験成績書により確認 ・試験報告書により確認 ・作業日報及び設計書により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(5)コンクリート工事	コンクリート材料	<ul style="list-style-type: none"> ・種別、種類、骨材、水、混和材 ・スランプ、空気量、強度 ・塩化物 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、配合計画書及び試験成績書により確認 ・試験記録及び試験状況写真により確認 ・試験記録により確認
	製造、運搬、打ち込み	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬時間、打ち込み方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・打設計画書により確認
	打ち継ぎ打設面	<ul style="list-style-type: none"> ・位置 	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち継ぎ状況写真により確認
	仮枠緊張ボルトの頭処理	<ul style="list-style-type: none"> ・錆止め塗装、コーンの穴埋め 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真により確認
	型枠	<ul style="list-style-type: none"> ・使用区分、存置期間、材料 	<ul style="list-style-type: none"> ・断熱材等コンクリートに打ち込まれる材料は、材料搬入報告書及び施工状況写真により確認
	品質及び形状	<ul style="list-style-type: none"> ・強度 ・打設面の状況及び形状 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験成績書により確認 ・設計図書、施工計画書、施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(6)鉄骨工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> 鋼材の材質、規格 高力ボルト、特殊高力ボルトアンカーボルトの規格、種類 溶接材料 スタッドの径、長さ、本数 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書、規格証明書、試験成績書、表示マーク写真により確認 設計図書、搬入報告書、規格証明書及び試験結果記録書等により確認
	工作一般	<ul style="list-style-type: none"> 各部材の加工精度 塗装 	<ul style="list-style-type: none"> 施工図、計測記録により確認 仕様確認
	高力ボルトの接合	<ul style="list-style-type: none"> 摩擦面の状況 締め付け機器の締め付け力の調整 仮ボルトの本数、接合面の密着状況 予備締め 本締め 	<ul style="list-style-type: none"> ミルスケールが無く、一様な錆であることを確認 作業開始前の調整記録及び写真状況により確認 施工写真により確認 予備締め完了後のマーキングを写真により確認 検査記録により確認
	溶接接合	<ul style="list-style-type: none"> 溶接施工管理技術者 溶接技能者 スタッド溶接技能者 開先の状況、加工、エンドタブの処理 溶接完了後の検査（非破壊検査） 	<ul style="list-style-type: none"> 技量資格証明書等により確認 技量資格証明書等により確認 技量資格証明書等により確認 施工状況写真により確認 試験成績書により確認
	耐火被覆	<ul style="list-style-type: none"> 耐火表示 	<ul style="list-style-type: none"> 施工報告書及び状況写真により確認
	アンカーボルト	<ul style="list-style-type: none"> 保持並びに埋め込み工法、位置、高さ、本数、長さ、柱底、ならし、仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	建て方	<ul style="list-style-type: none"> 建て入れ 	<ul style="list-style-type: none"> 建て方検査記録及び計測状況写真により確認
	溶融亜鉛メッキ工法	<ul style="list-style-type: none"> メッキ付着量 	<ul style="list-style-type: none"> 試験成績書により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(7)コンクリートブロック、ALCパネル、押出成形セメント板工事	コンクリートブロック	<ul style="list-style-type: none"> 種類、規格、厚さ 鉄筋の位置、継ぎ手 開口部補強 積み上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書、表示マーク写真により確認 外観歪み、亀裂、きず等について判定 施工状況写真により確認 施工状況写真により確認 施工状況写真により確認
	ALCパネル	<ul style="list-style-type: none"> 規格、種類 金物、アンカー、目地鉄筋、モルタル等の充填、溶接部の処理 バックアップ材料及びシーリング材、開口部補強、建て入れ 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書、表示マーク写真により確認 施工状況写真により確認 施工状況写真により確認
	押出成形セメント板	<ul style="list-style-type: none"> 規格、種類 取付及びシーリング材 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書、規格証明書及び写真により確認 施工状況写真により確認
(8)防水工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> 規格、種類、数量 	<ul style="list-style-type: none"> 種類、種別の品質証明、納品書、入荷及び使用状況写真等を設計図書及び施工計画書により確認
	防水下地	<ul style="list-style-type: none"> 平坦性、乾燥状況、出隅、入隅、 	<ul style="list-style-type: none"> 計測状況写真及び施工状況写真により確認
	プライマー塗り	<ul style="list-style-type: none"> 塗装状況 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	ルーフィング張り	<ul style="list-style-type: none"> 仕様、工法、出隅、入隅、立ち上がり、ドレーン回り 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	防水層押え	<ul style="list-style-type: none"> 立ち上がり部、工法 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	シート防水塗膜防水	<ul style="list-style-type: none"> 仕様、工法、出隅、入隅、立ち上がり、ドレーン回り 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	シーリング	<ul style="list-style-type: none"> 材料の有効期間、接着性能試験、形状 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
防水保証書		<ul style="list-style-type: none"> 保障内容及び期間を確認 	
(9)石工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> 種類、規格、形状、寸法 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書及び施工図により確認 目視等により確認
	下地こしらえ	<ul style="list-style-type: none"> 下地組、アンカー取り付け金物 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認
	取り付け	<ul style="list-style-type: none"> 裏込めモルタル、目地仕上げ工法 	<ul style="list-style-type: none"> 施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(10) タイル 工事	材料	・種類、規格、形状、寸法	・規格証明、見本等で確認
	張り下地	・工法、散水、浮き、亀裂	・施工状況写真により確認
	打診検査及 び接着力試験	・浮き、亀裂 ・屋外タイル接着力試験 ・不陸、目違い、ひび割れ	・施工状況写真により確認 ・試験成績書及び検査状況写真により確認 ・目視等により確認
(11) 木工事	材料	・樹種、等級、寸法、含水率 ・防腐、防虫処理	・設計図書、規格証明書、材料調書により確認 ・施工状況写真により確認
	仕口、継ぎ 手、金物	・工法、位置、釘、アンカーボルト	・施工状況写真により確認
(12) 屋根・樋 工事	材料	・規格、形状、寸法	・設計図書及び規格証明等により確認
	屋根工法	・重ね、取り付け金物、各種役物、補強、収まり	・設計図書、施工計画書、施工状況写真等により確認
	樋、ルーフト レーン工法	・継ぎ手、下がり止め、養生管、掃除口	・目視等により確認
(13) 金属工 事	表面処理	・表面処理 ・亜鉛メッキ処理	・試験成績書により確認 ・付着量、皮膜厚さの証明書により確認
	軽量鉄骨天 井、壁下地及 び工法	・吊りボルト、野縁受け、野縁、ランナー、スタッド、振れ止めの規格、種類、形状寸法 ・間隔、位置、補強、及び防錆処理 ・天井下地の高さ	・規格証明又は品質証明により確認 ・施工状況写真により確認 ・計測状況写真により確認
	手摺及びタ ラップ	・材料 ・取り付け、形状、寸法、位置 ・見えかくれ部	・規格証明又は品質証明により確認 ・施工図及び目視により確認 ・施工状況写真により確認
	金属成形板	・材料 ・工法	・設計図書及び規格証明書等により確認 ・仕様及び施工計画書等により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(14)左官工 事	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスターの規格、種類 ・ 混和材、保水材、防水材、セメント系フィラー ・ 各種仕上げ塗り材 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 材料の搬入報告書及び品質証明書により確認 ・ 材料の搬入報告書、カタログ及び施工状況写真により確認 ・ 材料の搬入報告書、カタログ及び施工状況写真により確認
	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・ モルタル塗り及びプラスター塗り類の下地処理（水洗い、セメントペースト塗り、異種下地接続の処理、亀裂箇所の補修） ・ モルタル塗り、防水モルタル塗り、プラスター塗りの塗り回数、放置期間 ・ 浮き、クラック及びまだら ・ 各種仕上げ塗り材料仕上げの調合、吹き付け回数及び塗布量 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工状況写真により確認 ・ 施工状況写真により確認 ・ 目視により確認 ・ 設計図書、入荷及び使用状況写真、施工計画書、及び施工状況写真により確認
(15)建具工 事	【木製建具】 材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 等級、樹種、含水率、金物 ・ ホルムアルデヒド等の放散量 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計図書、規格証明書及び材料調書により確認
	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふすま、フラッシュ戸等の骨組み、空気穴、丁番枚数、戸車、レール ・ 形状、寸法、見込み厚、調整、塗装 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様書、施工図及び骨組み写真等により確認 ・ 目視により確認
	【金属建具】 材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルミニウム型材及び板材の材質、形状、寸法、表面処理 ・ 鋼材、亜鉛メッキ板材、芯材の材質、形状、寸法、表面処理 ・ ステンレス鋼板の形状、寸法、表面処理 ・ 建具金物 ・ 自動扉、シャッター、防火戸等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 規格証明書又は社内検査書により確認 ・ 性能、強度等規格証明書により確認
	製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形状、寸法 ・ 性能、強度、気密性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製作所の社内基準、検査成績書及び目視により確認 ・ 計算書及び性能試験成績書により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(15) 建具工 事	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・加工、組立、材種及び防錆塗装 ・くつづり、下枠のモルタル詰め の良否 ・枠廻り防水モルタル詰め の良否 ・コーキングの良否 ・コーキング材の適否 ・養生（対アルカリ等）の良否 ・取り付けアンカーの位置、 間隔 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書、施工承諾図及び施工状況写真 により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真によりメーカー、配合を 確認 ・施工状況写真によりメーカー、材質を 確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認
	【ガラス工 事】 材料	<ul style="list-style-type: none"> ・種類、厚さ ・セッティングブロックの硬 さ、グレイジングガスケット ・シーリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の搬入証明書及び規格証明書によ り確認 ・カタログ、見本品により確認 ・カタログ、見本品により確認
	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・網入りガラスの防錆処理 ・切断面、のみこみ状況 ・欠損、割れ、きず 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真又は施工証明書により確 認 ・目視により確認 ・目視により確認
(16) 塗装工 事	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・規格、種別、数量 	<ul style="list-style-type: none"> ・規格証明書又は表示マーク、基材等の 認定書、入荷及び使用状況写真、施工計 画書及び出荷証明書により確認
	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・素地ごしらえ、（汚れ、付着 物、亀裂、パテがい、研磨紙 ずり、錆落とし） ・錆止め、塗装塗りの塗り方、 回数 ・各種塗り工法（塗装のこし わけ、かくはん、パテ、下塗 りの乾燥状況、塗り工程の色 分け、刷毛目、吹きむら、塗 りむら等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真及び目視により確認 ・施工状況写真及び目視により確認 ・施工状況写真及び目視により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(17)内装工 事	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール床シート、ビニール床タイル、ゴム床タイル、ビニール幅木等の規格、種別、形状、寸法 ・合成樹脂塗り床の規格、種別数量 ・各種ボード類及び合板の規格、数量、防火認定の仕様、ホルムアルデヒド等の放散量 ・フローリング類の規格、種別樹種ホルムアルデヒド等の放散量 ・紙、布、ビニール張りの品質性能、防火認定の仕様 ・畳の種別、防虫処理 ・畳表、へりの規格、針足 ・カーペットの種類、規格 ・接着剤の種類、規格 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書及び規格証明書、入荷状況写真により確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書及び規格証明書、入荷状況写真により確認 ・写真等に設計図書、規格証明書、材料搬入報告書、出荷証明書、入荷状況より確認 ・写真等に設計図書、規格証明書、材料搬入報告書、出荷証明書、入荷状況より確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書等により確認、防火性能表示マークの確認 ・規格証明書、見本等により確認 ・規格証明書及び材料搬入報告書により確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書等により確認、防火性能表示マークの確認 ・材料搬入報告書、入荷状況写真により確認
	工法	<ul style="list-style-type: none"> ・下地の乾燥 ・仮敷き、継ぎ目処理、圧着 ・合成樹脂塗り床 ・仕上げの種類 各種ボード類、合板張りの下地張り、接着剤、ビス材質、間隔 ・不陸、目違い、欠損 ・フローリング類の止め付け工法 ・カーペット類の下敷き材の敷き詰め、グリッパー取り付け、継ぎ目方向、はぎ合わせほつれ止め（タフテッド） 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・製造所仕様及び施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・目視により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(18)ユニット及びその他の工事	黒板、掲示板、家具、カーテン、ブラインド、フリーアクセスフロアー、トイレブース	<ul style="list-style-type: none"> ・材料、形状、寸法 ・下地材の大きさ、間隔、受け金物 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、規格証明書等、施工図及び計測により確認 ・目視及び施工状況写真により確認
(19)耐震改修工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・接着系アンカー、グラウト ・スパイラル筋 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、規格証明書、試験成績書、表示マーク写真により確認
	取り付け	<ul style="list-style-type: none"> ・施工管理技術者 	<ul style="list-style-type: none"> ・技量資格証明書により確認
	試験	<ul style="list-style-type: none"> ・接着系アンカー取り付け後の引張試験 ・グラウト材の圧縮試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験成績書により確認 ・試験成績書により確認
	注入	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウト材の流下値及び強度 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、試験成績書及び施工状況写真により確認
	(6)鉄骨工事を準用のこと		

(4) 設備工事 (電気)

検査工種		検査内容	備考
1 電気設備工事共通	1) 配線工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外観、規格及び表示 ・ 配線の支持方法・配線の色別 ・ 絶縁抵抗・電線の接続状況 ・ 開閉器、配線器具及び機器への接続状態 ・ 防火区画貫通処理 上記項目の機材・施工の確認	
	2) 配管工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管等の外観及び規格 ・ 管路の布設状況・電線管の接続状態 ・ 電線管・ラック等の支持及び取付状態 ・ 配管の屈曲・防火区画貫通処理 ・ 建物引込部、エキスパンジョイントの施工状況・配管等のボンド線取付け ・ 塗装状態 ・ 埋設票の表示及び位置 上記項目の機材・施工の確認	
	3) 接地工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接地種別 ・ 接地極の材質、形状、本数 ・ 接地極の深さ・接地抵抗 ・ 接地端子箱の位置及び取付状況 ・ 接地埋設票の表示 上記項目の機材・施工の確認	
2 電力設備	1) 電灯、コンセント設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明器具の形式、構造、部品、光源、取付け、支持状態及び点灯状態の確認 ・ 配線器具の取付、支持状態の確認 ・ 電灯盤の形式、構造、部品、表示及び支持、取付状態の確認、動作、性能の確認 	
	2) 動力設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制御盤、盤の型式、構造、部品、表示及び支持、取付状態の確認 ・ 制御盤の動作、性能の確認 	
	3) 避雷設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 突針、突針支持管、むね上導材、外観、規格、寸法及び支持、取付状態の確認 ・ 接地工事の確認 	・ JIS 適合の確認
	4) 構内電線路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電柱、装柱材、ケーブル保護材、マンホール、標識シート等の外観、規格及び設置状態の確認 ・ 管路等の埋設深さ、路面復旧状態の確認 ・ 管路等の接続状態の確認 	

検査工種		検査内容	備考
3 受変電設備	1) キュービクル式配電盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導電部、充電部、外箱、盤内機具類の外観、構造、形式、規格、表示及び支持、据付け状態の確認 ・ 各機器及び総合的な動作、性能の確認 ・ 施錠及び危険表示の確認 ・ 配線状態の確認 ・ 絶縁状態の確認 ・ 接地工事の確認 	
4 静止形電源設備	1) 直流電源装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整流装置、蓄電池の形式、構造、規格、外観、表示、支持及び据付状態の確認 ・ 各機器の総合的な動作、性能の確認 	
	2) 交流無停電電源装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整流装置、逆変換装置、蓄電池の形式、構造、規格、外観、表示、支持及び据付状態の確認 	
5 自家発電設備	1) 発電装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発電機の外観、形式、構造、定格、表示及び固定、据付状態並びに動作、性能の確認 ・ 原動機の外観、形式、構造、定格、表示及び固定、据付状態並びに動作、性能の確認 ・ 調速機、始動装置及び停止装置の規格及び支持及び据付状態の確認 ・ 共通台床の形式、構造、寸法、耐震装置及び表示の確認 ・ 燃料補給装置方式、冷却方式の確認 	・ 消防法、建築基準法等の適合証明を確認
	2) 配電機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導電部、充電部、外箱、盤内機具類の外観、形式、規格、表示及び支持、据付状態並びに動作、性能の確認 	
6 通信・情報設備	1) 電話設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 端子盤、集合保安器箱の外観、規格、形式及び取付状態の確認 	
	2) 情報表示装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチサイン装置、出退表示措置、時刻表示装置の形式、表示、構造及び支持、取付状態の確認 ・ 各機器の動作、性能の確認 	
	3) 映像・音響装置及び拡声装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増幅器、スピーカ、プロジェクタ、スクリーン、マイクロホン、カセットテープレコーダー、CD、MDプレーヤー、VTR、DVD、モニター、書画カメラの外観、規格、形式、表示及び支持、取付状態の確認 ・ 各機器の動作、性能の確認 	

検査工種		検査内容	備考
6 通信・情報 設備	4) テレビ共同受信装置及びテレビ電波防除装置	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ、アンテナマスト、機器収納箱複合器、増幅機、分岐器の外観、規格、形式、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	
	5) 監視カメラ	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ、ビデオモニタ、VTR、映像切替器、映像分配器、ハウジングの外観 	
	6) 自動火災報知設備	<ul style="list-style-type: none"> ・受信機、副受信機、発信機、CRT、感知器、ベル、表示灯、消火ポンプ起動装置の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	・消防法等の適合証明を確認
	7) 自動閉鎖装置	<ul style="list-style-type: none"> ・連動制御機、自動閉鎖装置、感知器の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	・建築基準法等の適合証明を確認
	8) 非常警報装置	<ul style="list-style-type: none"> ・非常ベル、表示灯、起動装置、電源部、総合盤の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	・消防法等の適合証明を確認
	9) ガス漏れ火災警報設備	<ul style="list-style-type: none"> ・受信機、副受信機、中継機、検知器の形式、構造、表示及び指示、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	・ガス事業法等の適合証明を確認
7 中央監視制御設備	1) 警報盤	<ul style="list-style-type: none"> ・警報盤、電源装置の外観、構造、規格、表示及び固定、据付状態並びに動作、機能の確認 ・信号の伝送状態の確認 	
	2) 監視制御装置	<ul style="list-style-type: none"> ・監視操作装置、信号処理装置、記憶装置補助盤、電源装置外観、規格、形式及び、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認 	

(5) 設備工事 (機械)

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
<p>(1)共通事項</p> <p>1. 関係法令による手続きの完了と検査の合格確認</p> <p>2. 設計図書との照合</p> <p>3. 工事経過写真の確認</p> <p>4. 資材及び機器の確認</p> <p>5. 機能構造の適格性</p> <p>6. 試験、測定等の確認</p> <p>7. 予備品、付属品の納入表及び現品確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の基準に合格していること。 ・図書、共通仕様書、その他契約上の記載事項と品質、数量、工法が一致していること。 ・工事施工後外部より見えなくなる箇所、重要な工事箇所及び監督職員が指示した箇所。 ・設計図書、J I S、条例規格等の認定品もしくは同等以上のものを使用していること。 ・水圧、満水、排水、運転動作、圧力等の試験に合格し、機能、調整、荷重、各種耐力において良好であること。 ・関係法令で規定する基準値を遵守すること。 ・共通仕様書、特記仕様書による個数であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係文書が整備されていること。 ・特記仕様書、監督職員指示事項も含む。 ・撮影（箇所名、寸法その他必要事項を明示したものの）させ、工事写真帳に整理添付すること。 ・試験成績表が整備されていること。 ・試験成績表が整備されていること。 ・試験成績表が整備されていること。
<p>(2)配管設備工事</p> <p>1. 梁、壁、床等を配管が貫通する部分の確認</p> <p>2. 管の接合及び接合材の確認</p> <p>3. 勾配の確認</p> <p>4. 支持方法の確認</p> <p>5. 鉄部露出部分の防錆塗装確認</p> <p>6. 伸縮に対する考慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法で定められた場所を貫通する場合は、完全に不燃材料が詰められていること。見え掛り部分はシーリングプレート等が具備されていること。 ・共通仕様書、特記仕様書に準じて施工された目的に応じた水圧、気密、通水等が定められた範囲を満足していること。 ・設計図書に準じた勾配を保持していること。 ・吊り間隔、振止めが共通仕様書に準じてなされていること。 ・機器まわりの配管は荷重が機械にかからないように支持されていること。 ・吊りボルト、ねじ切り部、溶接箇所、管等が適切に施工されていること。 ・温度変化に伴う配管の伸縮が考慮されていること。 ・軟弱地盤に埋設される管が構造体に入る箇所では不等沈下に対して考慮されていること。 ・エキスパンジョイントを通る配管の伸縮について考慮されていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法に適合すること。

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
7. 配管上部の空気抜き、下部の水抜き処理 8. 特殊仕様の配管材料の加工及び補修方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・塩ビライニング鋼管等のネジ切り部等の補修等が適正であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要と認められる箇所には設けられていること。
(3) 保温（保冷）防露工事 1. 保温（保冷）防露、被覆、材料の確認 2. 梁、壁、床等の貫通又は埋設部分の確認 3. 化粧仕上げが適切	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・法で定められた場所を貫通する場合は、完全に不燃材料が詰められていること。 ・結露の生ずる恐れもあるものは、空気と接触する部分がないこと。 ・見切りバンド、菊座の仕舞が適切であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法に適合すること。
(4) 衛生機具設備工事 1. 形状、品質の確認 2. 据付の確認 3. 通水、排水機能の確認 3. 化粧仕上げが適切	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・ガタ付き、振れのないこと。 ・目的の機能が果たされていること。 ・清掃済みであること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS規格に適合すること。
(5) ポンプ設備工事（建築） 1. 形状、品質の確認 2. ポンプの運転確認 3. 駆動機の運転確認 4. ポンプの基礎の確認 5. ポンプ付属品の機能の確認 6. 水中ポンプのケーブル接続 7. 水中ポンプの吐出管に逆止弁を使用していた場合の確認 8. 自吸ポンプ設備の吐出管確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・異常騒音、振動が発生しないこと。軸受部分に異常発熱を生じていないこと。 ・圧力計が正常に指示されていること。 ・駆動機に電動機を用いている場合、電流計が定格内で運転されていること。駆動装置が正常にカップリングされていること。 ・吐出側仕切弁が弁棒上昇式でハンドルが開閉自由であること。 ・逆止弁がその用を果たしていること。 ・フート弁操作ワイヤが作動すること。 ・ポンプ内の空気を正常に吐出しえること。 ・吐出管の開口先が封水されていないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド排水が滞留することなく流出すること。 ・ポンプとケーブルの現場接続は認めない。 ・逆止弁に背圧がかかるような配管状態の時はバイパスまたは水抜きが設けられていること。 ・封水される可能性のある場合サイフォンブレーカを具備していること。

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
9. 真空ポンプ、ギヤポンプ液面制御内臓水中ポンプ等に具備された制御回路の確認 10. ポンプの駆動部分の安全性の確認 11. 2台以上のポンプを設備する場合の表示	<ul style="list-style-type: none"> ・正常に作動すること。電装部品が正常であること。 ・ベルトカバー、カップリングカバー等が取付けられていること。 ・動力盤の表示に合わせて関連づけられていること。 	
(6)槽類設備工事 1. 形状、材質、付属品の確認 2. 槽の使用目的に対する関係法令との適合（受水槽、高架水槽、圧力容器、危険物貯蔵取扱容器、高压容器） 3. タラップ類の安全性確認 4. 槽類の据付の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・堅固に固定されていること。 ・荷重、風圧、地震、その他の衝撃に耐え、架台等の支持ボルトが基礎に堅固に締付けられていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法、ボイラー及び圧力容器安全規則、危険物の規制に関する政令、高圧ガス保安法に適合すること。
(7)消火設備工事 1. 形状、材質の確認 2. 箱、扉の開閉上体 3. 箱内部の滞水に対する考慮 4. 消火栓の弁の自由開閉 5. ホースの脱着状態 6. 放水の適正	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・さしこまずに開閉できること。 ・支障なく開閉できること。 ・ノズル先端における放水圧力は技術基準値を遵守すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・水抜き穴等 ・消防の立会検査に合格すること。
(8)排水設備工事 1. 形状、材質の確認 2. 封水の確認 3. 排水機具の取付状態の確認 4. 排水枳、汚水枳の構造の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・排水口が仕上面より突出していないこと。 ・排水及び清掃が容易になし得る構造であること。 ・枳内の排水管の出、インパートの仕上がり具合、蓋等の種類の適否、塗装及び取付状態が確実であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・封水を必要とする箇所の排水金具、排水枳のトラップの深さは特記がない場合は 50mm 以上 100mm 以下であること。
(9)排水処理設備工事 1. 形状、構造、機能の確認 2. 付属機器等の取付確認 3. 滅菌装置の正常な作動	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を確認 ・堅固に支持されていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令に適合していること。

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
4. 機械室等の運転状態 5. 槽本体、機械室、柵及び配管の地盤沈下に対する考慮	<ul style="list-style-type: none"> ・異常音、振動、発熱のないこと。 ・空気の吐出口から規定どおりの空気が放出していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音防止にたいする考慮
(10)ボイラー（加熱機器を含む）設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 安全弁の吐出、ブロー管の放出に対する確認 3. 燃焼装置の正常な作動 4. 具備されたゲージ類の正常な指示 5. 煙道、煙突、排気筒の構造、被覆の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・吐出、放出の開口方向が他に対して安全であること。 ・燃焼、空気比が調整されていること。 ・異常騒音、振動、発熱のないこと。 ・指示どおり自動発停すること。 ・具備された保安装置が正常に作動すること。 ・水面計、温度計、圧力計などが規定どおり表示されていること。 ・高さ 6m をこえる煙突は法に適合していること。 ・周囲の構造物に対し、必要に応じた熱的な絶縁がなされていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー及び圧力容器安全規則 ・建築基準法に適合すること。
(11)放熱器、空調機（ファンコイルユニット）等設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 機器の作動確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・異常騒音のないこと。 ・軸受部に異常発熱のないこと。 ・スイッチ類の機能が正常に作動すること。 ・電流値が電動機の定格内で運転されていること。 	
(12)冷凍機、（圧縮機）設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 機器の作動確認 3. 自動制御装置の動作確認 4. 電動機、駆動装置の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項を参照 ・異常音、振動、発熱のないこと。 ・冷媒ガス等の漏洩がないこと。 ・潤滑油圧が指示範囲であること。 ・設定値に従い発停すること。 ・具備された保安装置が正常に作動すること。 ・電流値が発動機の定格内で運転されていること。 ・駆動装置にベルトカバー、カップリングカバー等を取付けてあること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷凍保安規則

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
(13)冷却塔設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 機器の運転確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項を参照 ・ 送風機の異常音、振動、軸受部の異常発熱のないこと。 ・ 電流値が発動機の定格内で運転されていること。 	
(14)送風機、換気扇設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 機器の運転確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防振装置を具備しているものは、機器の振動が防振装置で吸収されていること。 ・ 異常音、振動、発熱のないこと。 ・ 電流値が発動機の定格内で運転されていること。 ・ 駆動装置にベルトカバー等を取付けられていること。 	
(15)風道設備工事 1. 性能、品質、据付等の確認 2. 風道の吊込み確認 3. 梁、壁、床等を風道が貫通する場合の確認 4. 量制御ダンパー、排煙ダンパーの確認 5. 防火ダンパー、排煙ダンパーの機能確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項を参照 ・ 吊りボルトのサイズ、間隔が適切であること。 ・ 法で定められた場所を貫通する場合、その周囲を完全に不燃材料が詰められていること。 ・ 開閉と固定が確実にできること。 ・ 開度が外部から分かること。 ・ 確実に作動し、ヒューズを利用している場合は取替えができる構造であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築基準法に適合すること。
(16)都市ガス設備工事 1. 機材、配管の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガス事業者の供給規定及び(2)配管設備工事に準じ施工されていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガス事業法 ・ ガス事業者の気密試験に合格すること。
(17)液化石油ガス設備工事 1. ボンベ室の構造確認 2. ボンベの支持確認 3. 配管工事の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気口の大きさ、開口位置、障壁の構造、表示板等が液化石油ガス保安規定に準拠していること。 ・ 取替が容易で且つ地震等で転倒する恐れがないこと。 ・ 配管設備工事に準じ施工されていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高圧ガス保安法、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 ・ 気密試験（低圧側）

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
(18)さく井設備工事 1. 井戸側、井戸径、さく井深さ、工法等の確認 2. 井戸内洗浄等の衛生上の考慮	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図書、特記仕様書等の数値を満たしていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的機関で水質が検査されていること。
(19)昇降機設備工事 1. 機械と仕様との確認 2. 機器の配置等の確認 3. 昇降かご、出入口扉、ロープ、レール、インジケータ、電気配線等の組立調整、建物との取合い確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項を参照 ・ 室内の巻上機、電動機、受電盤、起動盤等の装置が性能、保守管理面で支障がないこと。 ・ 有効な換気がなされていること。 ・ 金属部の防錆、可動部の潤滑調整、機器配線の支持、表示など適切に処理されていること。 ・ 昇降路、ビット、出入口廻り、インジケータ等が構造物と調和していること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築基準法
(20)プラント設備工事 1. 共通事項 一般事項 共通工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の形式、能力、寸法、材質等の確認 ・ 機器の外観及び据付状態の確認 ・ 単体試験による機器の能力、機能等の確認 ・ 連動試験又は総合試運転等によるシステムの保証性能の確認 ・ 付属品及び予備品の確認 ・ 配管設備工事は(2)配管設備工事を参照 ・ 防食工事 <ol style="list-style-type: none"> 1.使用材料（防食材、覆装材等）の品質、規格等の確認 2.施工手順の確認 3.その他必要事項 ・ 塗装工事 <ol style="list-style-type: none"> 1.使用材料（塗料等）の品質、規格等の確認 2.塗装回数及び塗装膜厚の確認 3.仕上げ状態の確認 4.その他の必要事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 承諾書・成績書 ・ 承諾書 ・ 成績書 ・ 成績書 ・ 承諾書 ・ 承諾書・成績書 ・ 承諾書・成績書 ・ 成績書

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
1. 共通事項 共通工事	<ul style="list-style-type: none"> ・防錆工事 1.使用材料（コーティング樹脂、溶射金属、メッキ金属等）の品質、規格等の確認 2.防錆材の被覆膜厚及び付着量の確認 3.仕上げ状態の確認 4.その他の必要事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・承諾書・成績書 ・成績書 ・品質証明書等
2. 主ポンプ設備 材料、外観検査 機能検査	<ul style="list-style-type: none"> 1.共通事項を参照 1.吐出水量、吐出圧力及び効率等の確認 2.軸封水装置及び冷却水装置の作動の確認 3.原動機出力の確認 4.騒音、振動及び軸受温度等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績書（性能曲線） ・成績書 ・成績書
3. ブLOWER設備 材料、外観検査 機能検査	<ul style="list-style-type: none"> 1.共通事項を参照 1.吐出風量、吐出圧力及び効率等の確認 2.サージング及び放風装置の作動の確認 3.冷却水装置の作動確認（水冷式の場合） 4.原動機出力の確認 5.騒音、振動及び軸受温度等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績書（性能曲線） ・成績書 ・成績書
4. 空気圧縮機 材料、外観検査 機能検査	<ul style="list-style-type: none"> 1.共通事項を参照 1.吐出風量、吐出圧力及び効率等の確認 2.安全装置の作動の確認 3.冷却水装置の作動確認（水冷式の場合） 4.原動機出力の確認 5.騒音、振動及び軸受温度等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績書（性能曲線） ・成績書 ・成績書 ・成績書
5. ディーゼルエンジン 材料、外観検査 起動試験	<ul style="list-style-type: none"> 1.共通事項を参照 2.付属装置の取付状態の確認 1.自動(連動)による起動回数の確認 2.手動による起動回数の確認 3.最低起動圧力(空気圧又は電圧)の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績書 ・成績書

検査要点	出来形基準	備考
負荷試験 調速機試験 保護装置試験	1. JIS 規格負荷率による運転状態の確認 室内温度・機関回転速度・燃料消費量・給排気温度・冷却水温及び圧力・潤滑油温及び圧力・最高爆発圧力 等 2. 機関停止直後のクランク軸受温度等の確認 3. 騒音及び振動の確認 1. 整定変動率の確認 2. 整定時間の確認(指定がある場合) 1. 保護装置の作動状態の確認 過速度・冷却水断水・潤滑油圧力低下、潤滑油温度上昇・プライミング油圧等	・成績書 ・成績書 ・成績書 ・成績書 ・成績書
6. 歯車減速機 材料、外観検査 機能検査	1. 共通事項を参照 2. 歯車背隙値及び歯当たりの確認 1. 入力軸及び出力軸の回転数の確認 2. 潤滑油装置の作動の確認 3. 冷却水装置の作動確認(水冷式の場合) 4. 原動機出力及び動力伝達効率の確認 5. 騒音、振動及び軸受温度等の確認	・成績書 ・成績書 ・成績書 ・成績書
7. 制水扉等 材料、外観検査 機能検査	1. 共通事項を参照 2. 据付レベルの確認 3. 鋳肌面の仕上げ状態の確認 1. 扉体及びシート面の水漏れの確認 2. 扉体の作動状態の確認 3. 開閉装置(電動、油圧等)の運転状態の確認 4. 保護装置(トルクリミッター等)の作動の確認 5. 給油脂の状態の確認 6. その他必要事項.	・成績書 ・成績書 ・成績書 ・JWWA 証明書等
8. 天井走行クレーン 材料、外観検査	1. 共通事項を参照 2. 主要溶接部の非破壊検査の確認 3. ワイヤロープ試験成績証明の確認 4. レールの敷状態(勾配、スパン等)の確認 5. 構造物等との離隔の確認	・成績書 ・成績書 ・成績書 ・成績書

